## 三春町の子どもたち



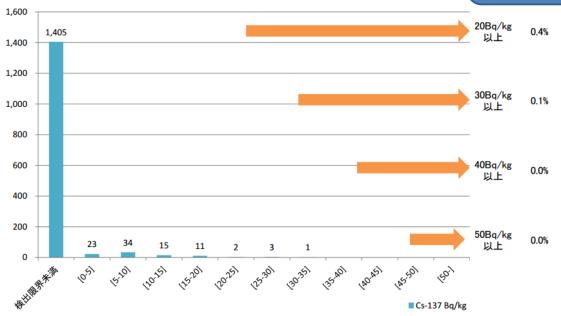
- ・小学校児童、中学校 生徒全員の検査を行 うことを目標。
- 2011年11月~2012年2月に1回目
- 2012年9月~11月 に2回目

http://www.town.miharu.fukushima.jp/soshiki/11/kensakekka-kouhyo.html

83

ひらた中央病院で計測したセシウム137体内放射能量別被検者数 2011.11.24~2012.2.29施行 CANBERRA社製 FASTSCAN2251 三春町団体申込対象(n= 1.494)





検出限界未満	[0-5]	[5-10]	[10-15]	[15-20]	[20-25]	[25-30]	[30-35]	[35-40]	[40-45]	[45-50]	[50-]
1,405	23	34	15	11	2	3	1	0	0	0	0
94.0%	1.5%	2.3%	1.0%	0.7%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

公益財団法人 震災復興支援放射能対策研究所

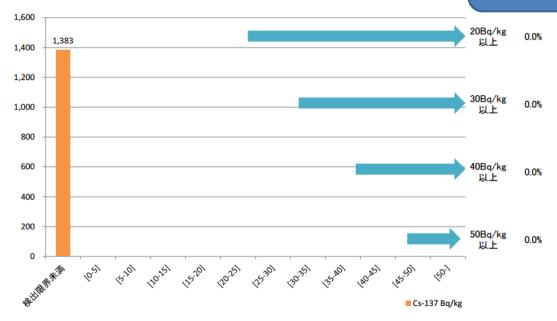
- 1回目の検査において、検出限界未満の 児童生徒は全体の1,405名(94%)
- 90名(6%)に、検出限界を超える放射性セシウムの検出。そのほとんどは体重 1kgあたり20ベクレルを下回った。
- ただし、2012年2月末まで着替えが完全 に行われていなかった。実際には、着衣 の汚染をみていた例が多かったと推測さ れる

http://www.town.miharu.fukushima.jp/soshiki/11/kensakekka-kouhyo.html

85

ひらた中央病院で計測したセシウム137体内放射能量別被検者数 2012.9.3~2012.11.8施行 CANBERRA社製 FASTSCAN2251 三春町団体申込対象(n= 1.383 )

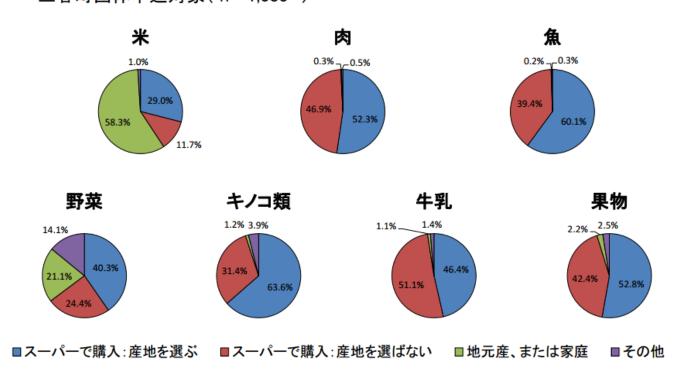




検出限界未満	[0-5]	[5-10]	[10-15]	[15-20]	[20-25]	[25-30]	[30-35]	[35-40]	[40-45]	[45-50]	[50-]
1,383	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

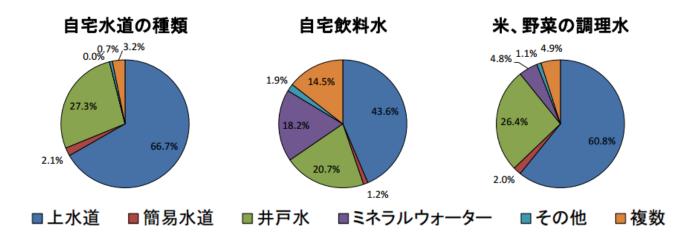
公益財団法人 震災復興支援放射能対策研究所

#### WBC受検者 問診票まとめ 食品摂取について 2012.9.3~2012.11.8施行 三春町団体申込対象(n= 1,383 )



http://www.town.miharu.fukushima.jp/soshiki/11/kensakekka-kouhyo.html

WBC受検者 問診票まとめ 水道水、飲料水について 2012.9.3~2012.11.8施行 三春町団体申込対象(n=1.383)



自家野菜、福島県産、福島県外産、水道水、ミネラル ウォーター等、様々な選択をしていたが、ホールボディカ ウンターの検査結果には差はなかった。

87

### 福島県による内部被ばく検査結果

### 平成23年6月~平成26年1月

預託実効線量
1mSv未満 178,604人
検査結果 1mSv 14人
2mSv 10人
3mSv 2人

急性摂取シナリオ 適応によるものが 大半

89

## セシウム摂取量と被ばく量

- Q セシウム137を1年間に何ベクレル 摂取すると、1mSvの被ばくをする でしょうか
- A 約80,000ベクレル (1日約200ベクレル)

セシウム134、137の存在比や小児への影響も考慮して、全ての年齢で内部被ばく1mSvを超えない年間セシウム 摂取量は 50,000ベクレル

## お母さんからの質問

ホールボディカウンター検査で、検出限界以下と言われても、ゼロではありませんよね。 だったら、健康影響があるはずですよね?

# 検出限界ぎりぎりの場合

検出限界が300Baの機械で、検出限界以下であった場合、

1歳未満の赤ちゃん セシウム137 300Ba



約0.010mSv/69年 (10 µSv)

胸部単純X線写真1回分の6分の1程度

成人 セシウム137 300Ba



約0.011mSv/50年 (11 uSv)